

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 05 社会教育費 01 社会教育総務費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 5504000000	所属課名 文化課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	055 彫刻シンポジウム実施事業	393	393	17,289	14,787	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	実施計画計上額					
小 事 業	00								0		0	0	0	14,787	章
細 事 業	0								0		0	0	0	14,787	節 細 節
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
1 事業概要 平成7年11月に策定した「彫刻のあるまちづくり基本計画」に基づき、行政と市民が一体となって都市空間に優れた彫刻を米子の自然・歴史と調和するよう効果的に設置するための、2006米子彫刻シンポジウムの開催に必要な経費についての補助金交付。					区分		金額	財源	款	項	目	節	金額		
2 事業効果 市の景観形成事業と教育・文化事業の一環として実施し、制作した彫刻作品を彫刻ロードに設置することで、市民のまちに対する愛着の増大と来訪者へのイメージアップを図るもの。					4	共済費	60								
					7	賃金	469								
					9	旅費									
					11	需用費	17								
					12	役務費	20								
					19	負担金補助及び交付	14,221								
2. 根拠法令 彫刻のあるまちづくり基本計画、米子彫刻シンポジウム実行委員会会則															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
1 事業概要 (1) 実施期間 平成18年7月中旬から8月末までの44日間 (2) 制作場所 湊山公園駐車場 (3) 実施事業 国内外で活躍する4人の彫刻家を招聘し、4基の彫刻作品を制作する。制作会場では、市民に彫刻作品の制作過程を公開する。制作した彫刻作品4基は「彫刻のあるまちづくり基本計画」に基づき設置する。(鳥取県西部総合事務所前庭2基、米子駅敷地内2基を予定)ふれあい彫刻教室を開催します。市民と彫刻家が触れ合う機会として、交流会・シンポジウムを開催					6. 財源の説明 (1) 財源の説明 一般財源 (2) 他市の状況 現代日本彫刻展(宇部市)、緑のプロムナード(倉吉市)、関ヶ原彫刻シンポジウム(岐阜県関ヶ原町)、石の里フェスティバル(香川県牟礼町・庵治町)等 (3) 事務事業評価の反映状況 評価結果：廃止・休止 平成18年夏に開催する「2006米子彫刻シンポジウム」の開催をもって市の事業としては休止する。										
目的別 性質別															